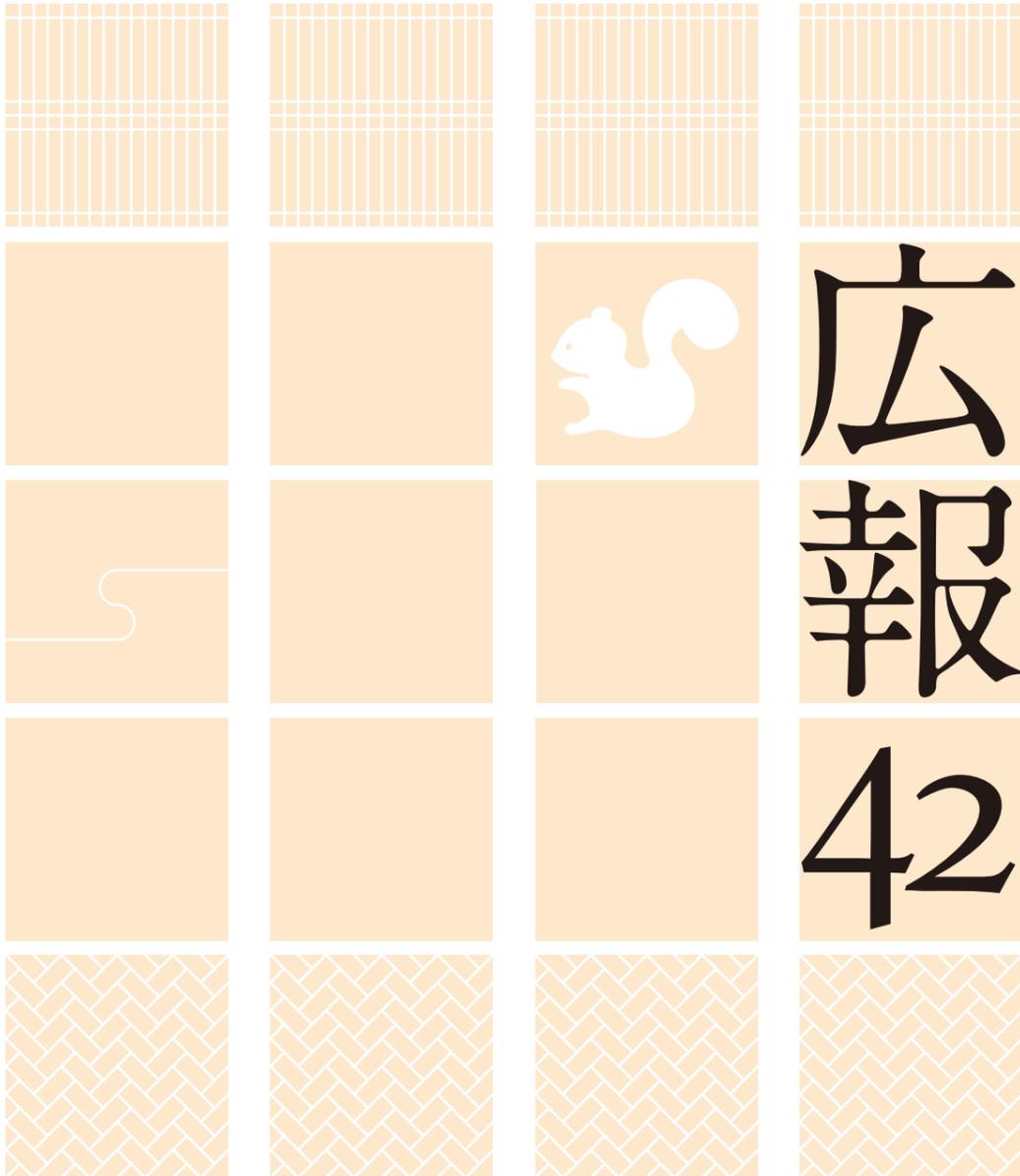


京都嵯峨芸術大学



広報 42

Information

本学関係者による展覧会情報

- 宇野 和幸 / 油画
『個展(仮)』
会期:11月13日(火)~18日(日)
会場:Art Space-MEISEI(京都)
- 入佐 美南子 / 油画
『第97回二科展(京都巡回展)』
会期:11月29日(木)~12月9日(日)
会場:京都市美術館(京都)
- 日野田崇 / 工芸(陶芸)
『Contemporary Japanese Ceramics(仮)』
会期:~12月9日(日)
会場: Ceramic Centre Tiendschuur(オランダ)
※以後、ヨーロッパの数カ所を巡回の予定
- 『個展 「古い松と保守の病」』
会期:11月5日(月)~24日(土)
会場:ガレリア フィナルテ(愛知)
- 造形学科工芸分野(陶芸)学生・教員 / 工芸(陶芸)
『わん・碗・ONE展』
会期:11月1日(木)~11日(日)
会場:京都陶磁器会館(京都)
- 江村耕市・emuralabo(学生映像制作チーム) / メディアデザイン
『岡崎・あかりとアートのプロムナード2012』
会期:10月26日(金)~27日(土) 19:00~20:00
会場:細見美術館地階 CAFE CUBEテラス(京都)
※19:00~20:00映像作品を展示します。

附属博物館 スケジュール

- 『京都嵯峨芸術大学所蔵品展~退職教員作品~』
期 間:9月30日(日)~10月2日(火)
開館時間:10:00~17:00
休 館 日:無休
- 『人形にみる世界の民俗衣装(仮)』
期 間:10月17日(水)~12月15日(土)
開館時間:10:00~17:00
休 館 日:日曜日(11月3日・4日・23日は開館)11月10日~12日

※スケジュールは変更になる場合があります

附属ギャラリー「アートのスペース嵯峨」スケジュール

- 『京都嵯峨芸術大学短期大学部専攻科 日本画作品展』
期 間:10月5日(金)~12日(金)
開館時間:10:00~17:00
休 館 日:無休
- 『京都嵯峨芸術大学短期大学部絵本領域 作品展(仮)』
期 間:10月15日(月)~27日(土)
開館時間:10:00~18:00(最終日17:00まで)
休 館 日:21日(日)
- 『嵯峨地域小学校・中学校・高校・大学連携交流展』
期 間:11月14日(水)~17日(土)
開館時間:10:00~17:00(最終日16:00まで)
休 館 日:無休
- 『磯野宏夫展』
期 間:11月20日(火)~12月2日(日)
開館時間:10:00~17:00
休 館 日:無休
- 『めくるめくるファンタジー 絵本とその原画展』
期 間:12月9日(日)~12月15日(土)
開館時間:10:00~17:00(最終日16:00まで)
休 館 日:無休

※スケジュールは変更になる場合があります

連続公開講座「京の美意識」スケジュール

四季をおりなす美しい景観に恵まれ、都として約1200年にわたる歴史の時間を刻んできた京都の独特の知恵や美意識について、毎回、各分野の第一線で活躍されておられる講師をお招きして、ご講演いただいています(参加無料)。また、ご希望の方には過去の講演録を販売しています(一冊千円)。

■第73回 9月29日(土) 高井 和太 <貴船神社宮司>	山と森と水
■第74回 10月27日(土) 荒毛谷 潤 <鳥居形松明保存会 会長>	鳥居形松明 その謎解きと保存会活動
■第75回 11月24日(土) 小野村 勇人 <有限会社 彩色設計 代表取締役社長・本学卒業生>	京都とモンゴル (文化財修復の交流)
■第76回 12月22日(土) 高津 博行 <株式会社 高津商会 代表取締役社長>	日本映画を支える小道具
■第77回 3月23日(土) 芳野 明 <本学教授>	道具が語る人の思い ~嵯峨大念仏狂言の面と装束~

※いずれの回も14:20~有響館G401教室にて(参加無料)。
お申込み・お問合せは文化事業部まで。TEL.075-864-7898

あらし山びこスケジュール

本学附属図書館の児童書コーナー「あらし山びこ」では、近隣の小学生や児童を対象に、季節に合わせた絵本の読み語りイベントを開催しています。地域のみなさんと京都の文化を学び、ふれあう時を一緒に過ごしながら、子どもたちの読書の第一歩を応援しています。

日 時:第3土曜日(1月~3月除く) 13:00~

入場料:無料 参加自由

場 所:京都嵯峨芸術大学 萩原キャンパス「有響館」1階 附属図書館内

[絵本読み語り]			[えほんとおそぼ]			
回	日程	プログラム	テーマ	回	日程	時間
3	10月20日(土)	30分	みのり	4	11月17日(土)	13:00~13:30
4	12月15日(土)	30分	ふゆ			

※「絵本の読み語り」を開催しない月も、あらし山びこのスタッフと児童書コーナーにて一緒に過ごせる企画「えほんとおそぼ」を開催いたします。
※大学授業や行事等により開催日やテーマを変更する場合があります。

出版情報 / メディアでの紹介

■大森正夫教授監修の書籍が刊行

『神戸ビエンナーレ2011~港で出合う芸術祭~』
著 者:大森正夫(神戸ビエンナーレ2011エグゼクティブディレクター)
神戸ビエンナーレ組織委員会
出版社:美術出版社 発行日:2012年8月2日
定 価:2,100円(税込) ISBN:978-4568504927

■森本武教授が著書を出版

『思考は生(いのち)を知らない
クリジュナムルティと共に考える』
著 者:森本 武(京都嵯峨芸術大学芸術学部デザイン学科教授)
発行所:JDC出版 発行日:9月15日(初版第1版)
定 価:1,300円+税 ISBN:978-4-89008-482-1 C0010

[編集後記]少しづつ秋の気配を感じるこの頃、みなさまいかにお過ごしですか。今夏も残暑が厳しい毎日でした。例によって本学でも節電に力をいれており、学生のみなさまにも多大なご協力いただきました。本当にありがとうございました!さて、嵯峨芸の秋といえば、やはり嵐芸祭!今年も嵐芸祭実行委員会を中心にさまざまなイベントを企画しています。在学生、卒業生、近隣の方々、受験希望の方、その他少しでも興味のある方、多くのご参加お待ちしております。(総務課)



学校法人 大覚寺学園

京都嵯峨芸術大学 大学院・芸術学部・短期大学部

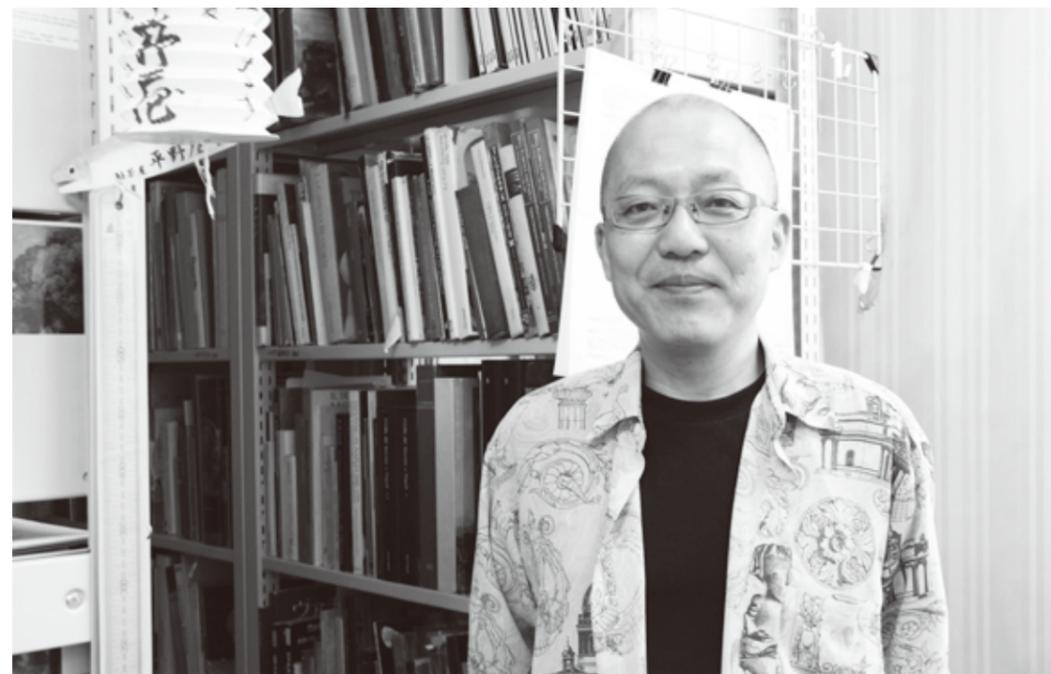
〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地 TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 http://www.kyoto-saga.ac.jp
京都嵯峨芸術大学広報 第42号 2012年9月29日発行 編集:京都嵯峨芸術大学 総務課 発行:学校法人 大覚寺学園 京都嵯峨芸術大学 info@kyoto-saga.ac.jp



特集 5

文化事業の展開

文化事業とは文化に貢献するために行われる事業、という定義があります。近年ますます社会的に重要視される文化事業の活動。大学として、これからの芸術活動はどのような方向性を目指していくべきでしょうか。本学文化事業室長の芳野明先生にお話を伺いました。



文化事業室長で芸術学部教授の芳野明先生(研究室にて)

大学の知を社会へ還元する

文化事業の活動とは、大学が果たすべき義務は教育・研究・社会貢献の3つと言われています。文化事業の活動とは、3つめの社会貢献にあたるわけですが、外から見ると、大学は教育と研究しかしていないと思われている方が多いのではないのでしょうか。しかしながら、大学が持っている知(知的財産)を社会に広く還元していく社会貢献とは大学の大きな使命のひとつです。本学では、公開講座(生涯学習講座、京の美意識の開催や、地域・各自治体との連携事業を行っています。

生涯学習講座について

本学の生涯学習講座は現在、全75講座あります。京都の他大学と比較しても最も多いうちに入り、今年で10周年という実績もあり、力を入れて取り組んでいます。中には無料の講座や、大学コンソーシアム京都と提携した講座もあります。受講生の作品は愛宕古道街道灯の灯籠として展示したり、大学内の作品展(成果発表)に出品したりします。講座を開いて終

わりというのではなく、社会に向けて発信することで生涯学習講座の活動がより広く認知されればと考えています。今後は、風芸祭をはじめとする大学行事でさらに大学とのつながりを深くできれば良いですね。

連続講座「京の美意識」について

京の美意識は2004年5月に完成した本学原キャンパス「有響館」開設記念事業として始まった講座で、京都に永く伝わる知恵や美意識をじっくり鑑賞・体験していただければという思いから立ち上がり、幸いにも好評をいただきました。幸いにも、好評をいただいたおり1講座約150/200名の方が来場され、今年度最後の講座で77回目を迎えることとなります。開講当初から京都に縁のある伝統文化、芸能、工芸などの名だたる方に講師としてお越しいただいておりますが、近年では地元(嵯峨嵐山や右京区)の方、若手の活躍者、卒業生を意識して講師にお招きしています。そうやってより多くの方に嵯峨嵐山や嵯

峨芸に親しんでもらえればと思いますね。

その他の活動、今後の展望

公開講座のほかにも地域や自治体との連携事業を行っています。最近では、右京消防署のエントランスに学生デザインの立体オブジェを制作して展示したり、近隣福祉施設からの作品を展示したいという依頼にこたえたり。また、JR嵯峨嵐山駅で本学の芸術活動を生かして何かできないか、という計画もあります。まだ具体的な活動の展示ができませんが、いろいろな作品の展示ができればおもしろいと思うています。あくまで構想段階ですが、このように地道な活動ではあります。本学がもっている知的財産を活用して社会貢献(文化事業)を果たし、現代の生涯学習社会に十分対応できるような活動を続けていければと思っています。

京都に永く伝わる知恵や美意識を体験、嵯峨芸の公開講座。

四季を織りなす美しい景観に恵まれ、都として約1200年に亘る歴史の時を刻んできた京都の街や生活には、独特の知恵や美意識が存在しています。その一方、近年の科学技術の発展は社会に急速な情報化や国際化をもたらし、私たちはその激しい波に巻き込まれています。今一度、京都に永く伝わる知恵や美意識をじっくり鑑賞・体験することで、私たちの生活を見直してみませんか。講座の詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。ご希望の方にはパンフレットを無料でお送りします。

【生涯学習講座・京の美意識に関するお問合せ先】
京都嵯峨芸術大学 文化事業課 生涯学習講座係
TEL:075-864-7898 FAX:075-882-7770 E-MAIL:bunka@kyoto-saga.ac.jp
http://www.kyoto-saga.ac.jp/common/openstudy/os/



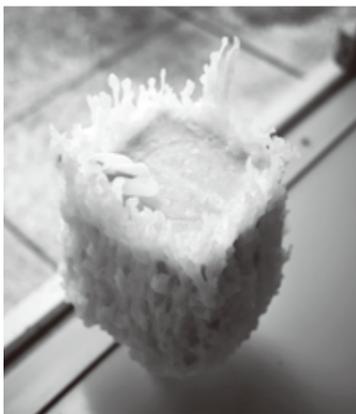
生涯学習講座レポート 「空間をアートする ～自然素材から学ぶ自己表現～」



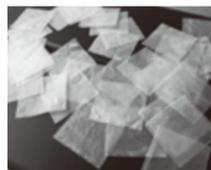
8月4日(土)、本学原キャンパス有響館にて生涯学習講座「空間をアートする～自然素材から学ぶ自己表現～」の作品発表会が行われました。

この日は全5回の最終回、完成作品を展示する作品発表会でした。有響館のあらゆる場所に作品が設置され、建物全体が美術館のような空間に変化していきます。普段は人の目につかない場所にあえて作品を設置し、非日常感を表現したり、細いテグスをロウを垂らし宙に浮いているかのような演出をするなど、受講生それぞれがこの講座の自由なスタイルに意欲的に取り組んでおられ

ました。講評会では、「できる限りロウを薄く成形して、光の透過の現象がどんな風に見えるかを実験してみたい」と語る受講生や、ティッシュにロウを含ませ、独特の質感を写して表現する方、竹にロウを付着させてダイナミックに展示をする方など、美大生ならではのチャレンジ精神に圧倒されました。



ロウの質感が美しい作品



ティッシュの質感をロウに写したものを量産し展示した作品



竹にロウを付着させて展示



講評会に向けて工夫を凝らしながら作品を設置します

TOPICS

教員・在学生の活躍

「2012 京展」に 学生が多数 入賞・入選

新進作家の登竜門として知られる「2012京展」に、本学学生の湊智瑛さん（大学院2回生/造形絵画分野）が館長奨励賞を受賞しました。入賞・入選作品は、5月29日（火）から6月14日（木）

省エネ促進ポスターで 節電を!



最優秀作品 山本 朝美(美術学科 デザイン分野)



優秀作品 稲垣 明夏(美術学科 デザイン分野)

嵐電を題材にしたマンガ誌が 刊行!



京福電鉄嵐山本線（通称嵐電）を題材にしたマンガ誌「別冊SAGAMAN 嵐電風漫+2」が今夏、刊行されました。

本冊子は、地域活性を目的に、本学にもなじみの深い「嵐電」をテーマとして短期

の期間中、京都市美術館で開催された「2012京展」で展示されました。本学卒業生を含めた入選作品は以下のとおりです。

- 入賞**
- 【日本画部門】 館長奨励賞 湊 智瑛 (大学院2回生/造形絵画分野)
- 入選**
- 【油画部門】 三輪田 めぐみ (卒業生)
 - 根木 悟 (卒業生)
 - 【彫刻部門】 白上 太朗 (卒業生)
 - 荒川 朋子
 - 【工芸部門】 永峰 初美 (卒業生)

本学では、昨年度より省エネ推進委員会において、省エネ推進活動方針を定めています。今年度も、各行政等より節電要請のあった7月2日（月）から9月末日までを省エネ推進期間とし、

原則冷房の設定温度を28度とすることや、クールビズの励行等いくつかの対策を実施しました。また、全学的に省エネの意識を高めるため、啓蒙ポスターを学内で公募し、応募のあった中から4点

冊子は嵐電「嵐山」駅構内の学生・教員が制作した短編マンガ集です。現地取材を行い沿線にまつわるエピソードを描いたり、全駅を擬人化しキャラクターデザインをするなど、盛りだくさんな内容となっています。この

NEWS

大学報告

教育後援会報告

教育後援会 総会・地方懇談会 開催報告



7月8日（日）に開催されました。平成24年度教育後援会総会については、先日、会員在学生保護者の皆様にご報告をさせていただきましたが、9月2日（日）には、アーケル岡山にて地方懇談会を開催いたしました。当日は、在学生へのキャリア支援体制等について報告を行ったほか、新たな試みとして、近年の卒業生2名に協力いただき、「地元」に活かす私の力」というテーマで講演していただきました。お人には、美術に関わる仕事をしたいとの思いをあらためず就職活動の続け

また個別相談会では、在学生の学生生活、成績や就職に関して、教職員と話し合っていたなど、充実した内容の懇談会となりました。ご参加いただきました皆様には改めて御礼申しあげます。次年度の地方懇談会の会場は未定ですが、今後もある限り多くの会員様にお会いできる機会を設けていきたいと考えております。「教育後援会事務局（大学総務課内）」

教育後援会 副会長 森内優氏 逝去

本学の教育後援会副会長として長年にわたりご尽力いただいた森内優氏が平成24年7月8日（日）に逝去されました。森内氏は本誌へも、たびたび執筆にご協力いただいております。誠に勝手ながらご逝去を悼み、ご冥福をお祈り申し上げます。「教育後援会事務局（大学総務課内）」

外尾悦郎 講演会 開催



5月29日（火）、本部キャンパスAVホールにて外尾悦郎客員教授による講演会「芸術の精神」何の為に、そして何故に芸術はあるのか」が開催されました。今回は第6回目となる講演会は、最も深くガウディの精神を受け継いだ外尾氏の視線から現代を顧みて芸術の意味を学生達に問いかけました。「幼少期に体が弱かったガウディにとって窓から見える植物や生物など自然の風景が唯一の友達で、自分を救ってくれた自然をモチーフに（総務課）」

また、今年度の地方懇談会を開催いたしました。当日は、在学生へのキャリア支援体制等について報告を行ったほか、新たな試みとして、近年の卒業生2名に協力いただき、「地元」に活かす私の力」というテーマで講演していただきました。お人には、美術に関わる仕事をしたいとの思いをあらためず就職活動の続け

2012年度 オープン キャンパス 報告



2012年度は、前年度2回実施したオープンキャンパスを7月27日（金）1回のみのみとし、オープンキャンパスを4月29日（日）、6月17日（日）、7月28日（土）、7月29日（日）、9月30日（日）に実施

現在、9月30日（日）オープンキャンパス以外の日程を終了し、総来場者数は1032名（受験生729名、保護者303名）で、7月に実施されたオープンキャンパスでは、広報活動だけでなく、オープンキャンパスでは前年度の来場者数を下

入試相談会 進路・就職 支援サポート

7月28日（土）・29日（日）、オープンキャンパス。入試相談会で、本学独自のキャリアサポート及びキャリア支援について高校生や父母の方々を対象に説明いたしました。近年の厳しい就職環境の中、本学の学生が取り組んでいる就職活動について、入学後のオリエンテーションから大学、短期大学部別の進路ガイダンスに始まり、キャリアプランニング授業、自己分析、進路登録、インターシップ、業界研究・学内会

社説明会、ビジネスナー講座、その他各種の就職支援講座など、本学が行っている進路サポートの状況を説明いたしました。

説明の進行は、学生への実際のガイダンス資料に基づき資料を提示して行い

奨学金制度 の紹介

経済的理由で就学が困難な学生に対し、教育の機会均等の主旨から、本学では奨学金制度を設けています。奨学金には大きく分け給付制と貸与制の制度がありますが、ここでは本学で受けられる主な奨学金を紹介いたします。

「入学前予約型奨学金（給付）」を設立しました。これは修学の熱意があるにもかかわらず家庭の経済状況等により修学が困難な者に対し学費を給付することを目的とした本学独自の奨学金制度で、申込資格の要件を確認するための書類審査と面接を経て受給者を決定します。対象学生は芸術研究科、芸術学部、短期大学部、専攻科のすべての在学中で、2年間に一度の受給（在学期間中）を条件とし、採用予定人数は年間20数名としています。また本年度より、新たに

拡大しています。各奨学金の願書や関係書類の配布・受付は学生支援課が窓口となっておりますので、不明な点があれば相談してください。（学生支援課）

主な奨学金の受給金額（2013年度の予定）

日本学生支援機構奨学金（貸与）	
種類	貸与金額
第一種奨学金（無利子）	3万円、5.4万円、6.4万円
第二種奨学金（有利子）	3万円、5万円、8万円、10万円、12万円

※上記の他、入学時特別増額貸与もあります。

京都嵯峨芸術大学・京都嵯峨芸術大学短期大学部奨学金（給付）			
種類・給付金額	人数	種類・給付金額	人数
A: 授業料の50%		B: 授業料の30%	
芸術研究科	40万円	24万円	10名程度
芸術学部	55万円	33万円	
短期大学部	46.5万円	27.9万円	10名程度
専攻科	46.5万円	27.9万円	

入学前予約型奨学金（給付）		
種類	給付金額	人数
芸術学部	年額25万円	原則4年間の継続給付
短期大学部	年額22万円	原則2年間の継続給付

能な講座を設定しております。（キャリア支援課）

ご支援くださる皆様へ

～ご寄付のお願い～

かねてから本学園の活動をご理解いただいている皆様から、ご懇篤なるご支援・ご協力を賜りたく、教学振興資金へのご寄付をお願いさせていただきたく存じます。今般の経済情勢の中で、誠に申しあげにくいお願いではありますが、お力添えをいただければ誠にありがたく存じます。

目的：京都嵯峨芸術大学、京都嵯峨芸術大学短期大学部が行う教育研究(教育研究活動の充実、施設設備の充実など)に関わる活動に対する支援を目的としております。

募集期間：平成24年8月～平成25年3月

寄付額：1口1万円

※金額の多寡に関わらずありがたくお受けいたします。

本学園へのご寄付は、税制上の優遇措置を受けることができます。詳細につきましては寄付募集Webサイトをご覧ください。

○寄付募集Webサイト
http://www.kyoto-saga.ac.jp/alumni/donation/

ご寄付を希望される方は、総務課宛に資料をご請求ください。大学総務課より寄付申込資料一式をお送りいたします。

○お問合せ
京都嵯峨芸術大学 総務課
TEL:075-864-7858 FAX:075-881-7133
E-MAIL:soumu@kyoto-saga.ac.jp

大学関連行事予定

Oct.2012 - Feb.2013

- 9月29日(土)..... ■京の美意識「山と森と水」
- 9月30日(日)..... ■オープンキャンパス
- 10月15日(月)..... ■月例法要
- 10月21日(日)..... ■3年次編入学入試(前期)
■特別入試(前期)※海外帰国生・社会人(芸術学部・短期大学部)
■専攻科入試(前期)
- 10月27日(土)..... ■京の美意識
「鳥居形松明その謎解きと保存会活動」
- 11月3日(土)・4日(日)..... ■嵐芸祭
- 11月10日(土)..... ■推薦入試(短期大学部)
- 11月10日(土)・11日(日)..... ■推薦入試(芸術学部)
- 11月24日(土)..... ■京の美意識
「京都とモンゴル(文化財修復の交流)」
- 11月25日(日)..... ■大学院入試(前期)
- 12月16日(日)..... ■特別入試(後期)※海外帰国生・社会人(芸術学部・短期大学部)
■自己推薦入試(前期)
- 12月21日(金)..... ■月例法要
- 12月22日(土)..... ■京の美意識「日本映画を支える小道具」
- 12月25日(火)～1月6日(日)..... ■冬季休業
- 1月7日(月)..... ■授業再開
- 1月19日(土)・20日(日)..... ■大学入試センター試験
- 1月27日(日)..... ■学園創立記念日
- 2月2日(土)..... ■後期授業終了
- 2月4日(月)・5日(火)..... ■第41回制作展 作品搬入(京都市美術館)
- 2月6日(水)～10日(日)..... ■第41回制作展(京都市美術館)
- 2月7日(木)～10日(日)..... ■第41回制作展(学内進級展)
- 2月7日(木)..... ■一般入試(前期・短期大学部)
- 2月8日(金)..... ■一般入試(前期・芸術学部)
- 2月12日(火)～16日(土)..... ■後期集中授業
- 2月28日(木)..... ■一般入試(後期・短期大学部)
■3年次編入学入試(後期)
■大学院入試(後期)
■専攻科入試



附属機関 ギャラリー 博物館 企画報告

愛宕古道 街道灯し レポート



8月23日(木)から25日(土)にかけて17回目となる「愛宕古道街道灯し」が開催され、学生サークル「竹造ITAKEZO」が制作した巨大行灯を含む800基が清涼寺(嵯峨積迎堂)から愛宕神社の鳥居までの街道沿いに並びました。あだしの念仏寺での干灯供養、また地藏盆にあたる日の夕べにあわせ、瀬戸内寂聴氏と嵯峨野保勝会が共につくりあげてきたものです。展示された行灯は、地元の方々や小中高

生と共に制作したもの、右京区にある児童館との連携(文化事業課)がその作品に魅了されました。(文化事業課)

ア共和国の作家、本学版画分野の卒業生、在学生の作品が展示されました。オープニング当日にはポヤナ・アダモビッチ・ドラゴビッチ駐日セルビア共和国大使も来館され、挨拶をいただきました。(博物館・ギャラリー課)

「京の七夕」 竹と光の アート作品 に出品



8月4日(土)から13日(月)まで京都堀川・鴨二条城に展示され多くの人がその作品に魅了されました。(文化事業課)

京都芸術 教育 コンソーシアム 設立



8月6日(月)、京都精華大学にて、本学を含む芸術系5大学(京都嵯峨芸術大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・成安造形大学)と京都市・京都市教育委員会などが、小・中学校の美術教育の充実や芸術を

より芸術教育を発展させることを目的としており、全国でも例をみない芸術文化都市京都ならではの取り組みとなつていきます。子より事業の一環として、本学教員と学生が地域の小学校(広沢小学校・

風山小学校・嵯峨小学校・宇多野小学校)を中心に写真や鑑賞授業を実施しております。本学では引き続き京都芸術教育コンソーシアムの理念に基づき芸術教育を普及する連携活動を続けていきます。(総務課)

夏休み 小学生 講座 報告



今年で10年目となる夏休み恒例企画「小学生夏休み講座」を7月31日(火)から8月2日(木)の3日間開催しました。1～3年生「動物、昆虫の森」(北村正己教授担当)4年～6年「和紙を使ってラングシエド

を作ろう(風船ラプ)」「河本万里子非常勤講師担当」と学年毎にテーマを設定して制作、最終日には保護者のみなさんも参加して合評・鑑賞会を行いました。参加した小学生のみなさ

で立体工作の面白さをじっくり体験することができたのではないかと思います。今後も本学の特色を活かし、地域に開かれた大学としてみなさまのニーズにお応えできる生涯学習をめざしていきます。(文化事業課)

水尾地区と 協定結ぶ



6月4日(月)、10年前から休校になっている水尾小学校(右京区)の校舎を有効活用するため、本学と水尾自治会が相互応援協定の締結式を同小学校で行いました。今後は本学大学院生が中心となり、同小学校を会場に作品展覧会やワーク

shopなどの活動を協議し、本学の芸術表現を生かす、水尾地区の活性化をめざします。(総務課)

尾産の柚子を使ったゼリーや柚子湯がふるまわれ、参加者は自然豊かな水尾の魅力、食を通じて体感していました。

告知

嵐芸祭 今年のテーマ は宇宙! 11月3日、 4日開催



芸術大学に通う学生って、ほかの学生と何か違う...? 変人と言われてしまふこと多い私たち芸大生は、宇宙人なかもしれない。今年度の嵐芸祭テーマは「宇宙」芸大生は宇宙人「SAGAsonic」芸大生による芸大生のための学園祭を目指して、今年も様々な企画を提案して行われます。例年よりもさらに楽しめる嵐芸祭になつておりますので、みなさんは是非ご来場ください。(嵐芸祭実行委員会 実行委員長 当真慶信)

2012としてフエ形式で行われる予定です。例年よりもさらに楽しめる嵐芸祭になつておりますので、みなさんは是非ご来場ください。(嵐芸祭実行委員会 実行委員長 当真慶信)

尾産の柚子を使ったゼリーや柚子湯がふるまわれ、参加者は自然豊かな水尾の魅力、食を通じて体感していました。